



I・TOP 横浜&LIP. 横浜オンラインイベント開催

～横浜から始まるオープンイノベーション～

横浜市ではイノベーション都市・横浜の取組の一環として、中小・ベンチャー企業の研究開発・技術を実用化につなげるために、マッチングや販路拡大など、ビジネス機会の創出に取り組んでいます。

このたび、イノベーション都市・横浜の更なる推進を図るために、3月23日(火)から「I・TOP 横浜&LIP.横浜オンラインイベント」を開催し、健康・医療分野やIoT分野の企業等の取組について発表いたします。

ビジネス機会の創出にご活用いただけるよう、出展企業と交流できるコンテンツを用意していますので、ぜひご参加ください。

概要

- 日程: 令和3年3月23日(火)～26日(金)
各日 14時からの1～3時間(プレゼンテーションライブ配信)
- 参加費: 無料
- 主催/横浜市経済局
- 後援/JBA(一般社団法人バイオインダストリー協会)
- 協力/LINK-J(一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン)
- プログラム、出展企業・団体(50音順) ※今後変更となる場合がございます。

3月23日(火)

「LIP.横浜トライアル助成事業による先進的な取組事例の発表」

アットウス株式会社、株式会社海月研究所、株式会社セルフリースサイエンス、
ダンシングファン株式会社、ビネット&クラリティ合同会社、株式会社ファルネックス、
リスク計測テクノロジーズ株式会社、神奈川大学、慶應義塾大学、横浜国立大学、横浜市立大学、
横浜市スポーツ医科学センター

3月24日(水)

「LIP.横浜の医工連携分野における取組事例発表」

アルケリス株式会社、ピンポイントフォトンクス株式会社、有限会社ロッキー化成

3月25日(木)

「LIP.横浜のヘルスケアビジネス分野における取組事例発表」

エイシン電機株式会社、株式会社クロスウェル、一般社団法人健康長寿支援センター、
株式会社 HealthCareGate、株式会社ミレニア、株式会社リキッド・デザイン・システムズ

3月26日(金)

「I・TOP 横浜 個別プロジェクト成果報告」

I・TOP 横浜で支援を行ったプロジェクトにおける実証実験の内容について紹介します。

「未来の家プロジェクト」、「宅配ボックスIoT化 再配達解消プロジェクト」、

「路線バス自動運転プロジェクト」、「I・TOP 横浜ラボ『新技術による快適な住まいづくり』」

※登壇者や内容はHPで順次公表します。

■主な実施内容

- 講演会のライブ配信
- 展示企業の資料閲覧・ダウンロード、動画視聴、チャット交流、名刺交換

＜講演会 画面イメージ＞



＜展示企業ページの主な機能のイメージ＞



参加申込（事前申込制）

下記 URL からオンライン会場に入り、

「参加とよろく」からお申込みください。

<https://online-conferences.jp/conference/5/opening>



イノベーション都市・横浜の取組

横浜市は、平成31年1月に、研究者・技術者、起業家、学生などの人材が、組織を超えて交流し、新たなイノベーションを横浜から創出していく、「イノベーション都市・横浜」を宣言しました。

「ヨコハマ・クロスオーバー(YOXO)」を旗印として、みなとみらい21地区の研究開発拠点や、区内地区のベンチャー企業など、市内各地でイノベーション人材の交流を広げ、産学官で新事業の創出・育成に取り組んでいます。

また、「I・TOP 横浜」と「LIP.横浜」の2つのオープンイノベーションを推進するプラットフォームを相互に連携させることで、市内企業のIoT及びライフイノベーションの取組を促進します。



お問合せ先

経済局産業連携推進課長

近藤 陽介 Tel 045-671-2574

※本件は、経済記者クラブにも配付しております。